

Symposium

>日時

2013年
2月23日(土)
13:00~15:40

>場所

エル大阪
南館 103

>参加者

テーマに関
心のある方

>定員

55名(参加費無料)

-不登校・非行・いじめ-

『学校』で
希望を見失った子どもたちが

『再び希望を見つける学校』



開催趣旨

子どもたちの身近に起こっている学校での物事を振り返り、「学校って何だろう？」と思うことはありませんか？

「学校は誰のため、何のため」にあるのでしょうか。

誰のため・・・ほとんどの人は「子どもたちのため」と答えるでしょう。では、「何のため」となるとそれぞれに「定義」があるかも知れません。このシンポジウムでは「子どもたちの学校」を実現していくために、今、何が必要で何を求められているのかを考え、パネルディスカッション後には皆さんの思いや課題を共有し、「子どもたちの学校」について一緒に考えたいと思います。

主催/NPO 法人関西こども文化協会・北星学園余市高等学校
お問合せ/NPO 法人関西こども文化協会
大阪市中央区内平野町 1-2-10 KG ブライトンビル 6F
Tel : 06-6809-5613 Fax : 06-6809-5614
E-mail : office@kansaikodomo.com



講演 13:00~13:50

『学校』で希望を見失った子どもたちが
『再び希望を見つける学校』

■ 講師：野田 詠氏 氏

チャンシングホーム(自立準備ホーム)施設長

アドラムキリスト教会牧師

セカンドチャンス！(少年院出院者の全国サポート
ネットワーク)理事/大阪支部代表

シンポジウム 14:00~15:40

『学校』は誰のため、何のためにあるの？

■ コーディネーター：森川 紘一 氏

大阪府四条畷市、大東市の小学校教師として31年間勤務。1994年小学校を退職後、龍谷大学、和歌山大学、大阪音楽大学、大阪千代田短期大学、同志社女子大学、相愛大学、大阪総合福祉専門学校の非常勤講師歴任。現在は、立命館大学非常勤講師。

<パネラー>

■ 不登校 または 非行経験者

■ 不登校 または 非行経験者の親

■ 北星学園余市高等学校教員

※ シンポジウム終了後に「北星学園余市高等学校」の紹介と不登校・非行・進学に関わる個人相談会を行います。ぜひ、ご参加ください。

□ 北星余市高等学校 学校紹介 15:45~16:05

□ 個人相談会 16:05~17:00